

# 第5学年〇組 道徳学習指導案

指導者

- 1 主題名 自然とともに生きる 高学年3-(1) 自然・動植物愛  
資料名 「わたしたちのまち 水俣」 (ぬくもり)

## 2 主題設定の理由

- 本主題は、「自然や動植物との共存の在り方を積極的に考え、自分にできる範囲で、自然環境をよくしようとする心情を育てる。」ことを主なねらいとしている。

現在、社会問題とされている地球温暖化や環境破壊など、新聞やニュースで取り上げられていることが多い。また、自然が壊され、人間や生き物への影響も大きくなってきており、そのため地球規模で省エネ対策やエコ活動が行われてきている。

そこで、自然と人間のつながりをどう再生していくかを考えることが大切である。失われたもの、ないものを求めるのではなく、残されたもの、受け継がれているものに目を向け、それらを生かしながら自然を取り戻し、守っていこうとする心情を育てることは大変意義深いと考える。

- 本学級の児童は、社会科学習において、「工業の発達とわたしたちの暮らし」の中で、水俣病を学習し、豊かさ引き替えに生み出された公害が、人間や生き物のいのちや健康をおびやかしてきたことを学んできている。しかし、「環境を守る」「自然を大切にすること」を口にしても、誰が、何をすることなのかを考えるまでには至っていない児童が多い。

そこで、このような時期に、水俣の海を通して、一人一人が自分の暮らしを見つめ、具体的に考え、行動してこそ、自然を大切にすることができるという心情を育てることは意義深いと考える。

- 本資料は、水俣病という大きな犠牲をくぐり抜けた水俣の街が、どのように再生されてきたかという話であり、自然が自分のいのちや健康と密接につながっていることに気付くことのできる資料である。

本時指導にあたっては、水俣の海を通して、水俣の人たちの自然に対する思いや取組を知らせ、自然と人間の共存について考えさせ、ねらいとする価値に迫っていききたい。導入段階では、現在のきれいな水俣の海と、昔の汚れた海の写真を見せ、環境をよくしようとするということについて考えさせたい。展開前段では、汚れてしまった水俣から逃げ出そうと思ったわたしが、水めぐりをしたり、水俣病の患者さんの言葉を聞いたりして、どうしてふるさと水俣を取り戻そうと思うようになったのか考えさせたい。また、水俣の人たちの取組を紹介し、どんな気持ちで取り組んでいるのかも考えさせたい。展開後段では、今までの自分を振り返り考えるために、テレビを見て思ったこと・海や山に行って思ったこと・話を聞いて思ったこと・学校で学習してきたことなどを思い出し、自分なりに自然に対する思いなどを想起し、価値の内面的自覚を図る。終末では、〇〇漁業協同組合の方から、現在の〇〇の海の様子と環境への取り組みについて話を聞き、これから自分にできることを考え、今後の生活に生かしていこうとする意識の継続を図る。

## 3 本時のねらい

水俣の海を通して、自然を大切にすることの心情を育てる。

- 4 本時 平成20年11月19日(水) 第5校時 第5学年〇組教室に於いて

## 5 地域との関連(地域のひと・もの・ことの活用)

地域題材: ぬくもり 地域人材: 〇〇漁業協同組合の方

- 6 準備 掲示用資料写真 道徳ノート

7 展開

段階	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点
導 入	<p>1 写真を見て、気付いたことを出し合い、めあての確認をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 現在の水俣の海           <ul style="list-style-type: none"> <li>・きれい、さんご礁がある</li> </ul> </li> <li>○ 昔の水俣の海           <ul style="list-style-type: none"> <li>・どろどろしている、汚れている</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ねらいに対する方向付けを行い、児童に関心を深めさせるために、写真を提示する。</li> <li>○ 昔の写真の説明をして、今の海との比較をし、水俣の海のイメージをふくらませる。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>めあて 自然を守るために、大切なことを考えよう。</p> </div>		
展 開 前 段	<p>2 資料「わたしたちのまち水俣」を読んで話し合う。</p> <p>(1) 逃げ出そうと思ったわたしの気持ちについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○水俣病が発生しまわりの目が冷たい。</li> <li>○水俣の海が有機水銀でこわされた。</li> </ul> <p>(2) ふるさと水俣を、みんなで取りもどそうと思った「わたし」の気持ちについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○水めぐりをして水俣の良さに気づいた。</li> <li>○患者さんの言葉にゆり動かされた。</li> </ul> <p>(3) 水俣の取り組みについて話し合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 資料に対する意識を深めるために、水俣病を想起させる。</li> <li>○ 水俣病の発生で、水俣の姿、水俣の海が変わり、人々の「もやい」の関係が絶たれてしまったことを説明する。</li> <li>○ 水俣のまちに対する「わたし」の気持ちの変化をとらえさせる。</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>ふるさとをとりもどそうとする水俣の人たちの思いを考えよう。</p> </div>		
展 開 後 段	<ul style="list-style-type: none"> <li>○自分たちのまちをよくしたい。</li> <li>○公害を二度と繰り返さない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 水俣の海をきれいにしたいという住人の強い気持ちが背景にあることを知らせる。</li> <li>○ ごみの2 2分別や環境にいい店認定証などがあることを説明する。</li> </ul>
終 末	<p>3 自分の生活を振り返り、自然について思ったことを考え発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ リサイクルしよう。</li> <li>○ 自然を壊さないようにしよう。</li> <li>○ 環境にやさしいことをしよう。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 振り返りやすいように、いくつかの場面を提示し、今までの経験から考えさせる。           <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビを見て</li> <li>・海や山に行って</li> <li>・話を聞いて</li> <li>・学習してきたことから</li> </ul> </li> </ul>
	<p>4 ゲストティーチャーの話を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 現在の○○の海の様子や環境への取り組みを聞き、自然環境を守ろうとする意識の継続を図る。</li> </ul>

8 板書計画

○わたし

逃げ出そうと思った。

- ・水俣の海がこわされた。
- ・水俣病で差別される。
- ・水俣に住んでいるだけで差別される。

ふるさと水俣をとりもどそう。

- ・水めぐりをして水俣のよさに気づいた。
- ・水俣病の患者さんの言葉を聞いて心が動かされた。
- ・昔のようにもやいの関係で仲良くしていきたい。

○水俣の人たち

環境への取り組み

- ・同じあやまちは二度とくりかえさない。
- ・ごみの分別をしている。
- ・学んだことを伝えていく。

○自分を振り返り、自然について思ったこと

めあて

自然を守るために、大切なことを考えよう。



きれいなさんご礁がある



よごれている  
どろどろしている

9 道徳ノート

○わたしたちのまち 水俣

「わたしたちのまち 水俣」

○ふるさとをとりもどそうとする水俣の人たちの思いを考えよう。

○今までの自分の生活を振り返り、自然について思ったことを書きましよう。

道徳ノート

五年 組 ( )

めあて

自然を守るために、大切なことを考えよう。